

平成2年度 学校経営方針【全日制】

1 理念

一人一人を「真に」大切にす教育実践を基に、人間形成及び学力向上により自己実現に取り組みせるとともに、本校教育を通してよりよい社会の形成に貢献する。

校務に当たる姿勢 Critical Thinking Creative Suggestion Productive Action
生徒の課題解決の基本 生徒指導「ストレス対処能力の向上」

- (1) 「一人一人を『真に』大切にす教育実践」
 - ア ゴールイメージを描き、テラーメイドの教育・指導の推進
 - イ 生徒理解の深化を図り、温かくて厳しい教育・指導の推進
 - ウ 人権を念頭においた教育・指導の推進
- (2) 「人間形成及び学力向上により自己実現に取り組みせる」
 - ア 信頼関係を築き自己肯定感を持たせ、主体性へと発展させる教育・指導の推進
 - イ 多様な意見を受け入れ、協働や体験を通して志高く学ばせる教育・指導の推進
 - ウ 習得・活用・探求のサイクルを体現させる教育・指導の推進
- (3) 「本校教育を通してよりよい社会の形成に貢献」
 - ア 個人の成長が社会の発展につながる教育・指導の推進
 - イ 自己有用感と地域貢献が両立する教育・指導の推進
 - ウ 社会と教育の動向を的確に捉えた教育・指導の推進

2 方針

- (1) 学校課題の発見、確認及び検証に努め、組織的で効率的に学校づくりを進める。
 - ア 職員面談による教育課題、施設設備管理課題等の検証と組織的課題解決の推進
 - イ 社会に開かれた教育課程の編成・実施とカリキュラム・マネジメントの推進
 - ウ 岩東タイムと「探求」の検証・研究を推進し、教育課程編成への活用を検討
 - エ 生徒の学力向上に資する「特別クラス編成」の実施と授業研究の推進
 - オ 人権教育を念頭においたいじめ問題対応と「岩東メソッド」の活用研究
- (2) 洞察力と先見性をもって研修に努め、岩東教育の一層の発展を推進する。
 - ア 「岩東プラン」に基づくキャリア教育・進学指導の実践力向上の推進
 - イ 岩東における「主体的、対話的で深い学び」の授業研究と指導法の確立
 - ウ 「目指す生徒像」推進のための研究と実践
 - エ 意図的、計画的で学校課題に即応した校内研修の推進
 - オ 特別支援教育に係る研修と個別の指導計画等による情報共有の推進
- (3) 保護者や関係機関及び地域との連携により、開かれた学校教育を推進する。
 - ア Web ページを効果的に活用した教育情報の発信
 - イ 「岩東プラン」に基づく関係機関及び地域の教育力や教育資源の効果的な活用
 - ウ 高大連携と中高連携の確実な推進と強化
 - エ 各種説明会による「特別クラス編成」等の効果的な提示と本校理解の促進
 - オ 学校評価の検証・研究・改善とその活用による学校改善
- (4) 服務規律の保持に努めるとともに、同僚性の高い健康的な職場づくりを推進する。
 - ア 「出退勤管理システム」運用と時間外勤務縮減に向けた取組の推進
 - イ コンプライアンスの取組と確立のための職場研修と個別研修の実施
 - ウ 職場内のコミュニケーションの向上推進
 - エ メンタルヘルス研修の推進
 - オ 北海道アクションプランの推進